

芸術の秋 到来

洞爺湖町の文化祭



洞爺地区



虻田地区



洞 爺湖町総合文化祭（洞爺湖町文化団体協議会主催）、洞爺湖町民文化祭（とうや文化協会主催）が10、11月、行われました。

洞爺湖町総合文化祭の展示部門は10月、あぶた体育館で開かれ、盆栽や生け花、木彫り、壁飾りなど多彩な作品が並びました。小学生が手がけた縄文土器も並び、町内で連綿と受け継がれている縄文文化の奥深さを伝えました。

洞爺湖町民文化祭の展示部門は11月、洞爺総合センターで開催。洞爺湖や浮見堂を表現した版画、木工作品などが来場者の関心を集めました。また、町内の美しい風景を捉えた写真も披露され、会場に花を添えました。

虻田、洞爺地区でそれぞれのステージ部門も開催され、歌や踊りなど磨いた芸の数々を来場者が楽しみました。虻田吹奏楽団のコンサートも行われ、足を運んだ町民に美しい演奏を届けました。

東京で古里を想う 懇親会

東京あぶた・とうや湖会（篠原博会長）の定時総会が11月、都内で行われました。

洞爺湖町の出身者を中心に約40人が出席。友好都市・三豊市のふるさと会からも参加がありました。篠原会長は三豊市との交流を呼び掛けながら、同郷の友人との再会を喜びました。

祝宴に移ると出席者が思い出話に花を咲かせ、旧交を温めていました。



再会を喜び合った出席者（室蘭民報社提供）